

歴史書通信

2023年
1月号
No.265
隔月刊行

明石書店／和泉書院／岩田書院／戎光祥出版／大月書店
風間書房／大修館書店／東京堂出版／刀水書房／同成社／塙書房
文学通信／法藏館／ミネルヴァ書房／八木書店／山川出版社／吉川弘文館

[新刊ニュース] 11・12月の新刊

*発売予定のものもあります

※表示価格はすべて10%の税込価格です

歴史一般

事典
年表・地図
歴史学・補助学

同成社

社会考古学講義

コミュニケーションを分析最小基本単位とする考古学の再編



溝口孝司 著

考古学とは何か。コミュニケーションを基軸に考古資料と社会システムを考察。著者の目指す社会考古学の実践理論を体系的に提示する。

978-4-88621-895-7

10,450円
A5判・410頁
(12月刊)



9784886218957

文学通信

REKIHAKU

特集・歴史の「匂い」



国立歴史民俗博物館・小倉慈司・高田貴太 編
最先端でおもしろい歴史と文化に関する研究の成果をわかりやすく伝えます。第七号の特集は「歴史の「匂い」」。

978-4-909658-91-3

1,200円
A5判・112頁
(10月刊)



9784909658913

同成社

秤と錘の考古学



葉山茂英 著

秤と錘の考古資料を中国の權衡制度や交易と絡めて考察。日本列島の秤の源流が中国にあることを指摘し、弥生～中世の秤の実態を解明する。

978-4-88621-904-6

6,600円
A5判・234頁
(11月刊)



9784886219046

考古学

概論・通史
日本
アジア
ヨーロッパ
アフリカ
アメリカ
その他

吉川弘文館

南関東の弥生文化

東アジアとの交流と農耕化



長友朋子・石川日出志・深澤芳樹 編
弥生中期の南関東で本格的な水稻農耕がなぜ開始したか。水稻農耕受容と東アジアの交易ネットワークの実態から列島社会の変化を解明。

978-4-642-09364-4

4,620円
B5判・288頁
(11月刊)



9784642093644

同成社

古代刀剣と国家形成

(考古学選書2)



豊島直博 著

全国の出土刀剣を精緻に観察し編年を再検証しながら古墳時代の軍事組織を復元。さらに生産・流通の実態から古代国家の形成過程を追究する。

978-4-88621-898-8

6,050円

A5判・242頁
(11月刊)



9784886218988

日本史

概論・通史
史料・史跡・建造物
古代
中世
近世
近代
現代
地方史

吉川弘文館

古代宮都と地方官衙の造営

Now Printing

小笠原好彦 著

難波宮・恭仁京などの構造を考古学的に論じ、宮都の造営に不可欠な木材の調達を解明。国衙・郡衙遺構から地方支配の実像を追う。

978-4-642-04671-8

12,100円

A5判・400頁
(12月刊)



9784642046718

吉川弘文館

人物で学ぶ日本古代史 3

平安時代編



新古代史の会 著

桓武天皇・平将門・安倍晴明・紫式部・阿豆流為・壬生福正など、有名・無名の人物を再評価。平安時代の新たな魅力に気づける書。

978-4-642-06876-5

2,090円

A5判・280頁
(11月刊)



9784642068765

山川出版社

ヒッタイトに魅せられて

考古学者に漫画家が質問 !!



大村幸弘・篠原千絵 著

『天は赤い河のほとり』著者の篠原千絵さんが考古学者・大村幸弘さんにヒッタイトの謎を質問! ファン垂涎の書き下ろしイラストも。

978-4-634-15190-1

1,980円

A5判・296頁
(11月刊)



9784634151901

八木書店

日本漢籍受容史

日本文化の基層



高田宗平 著

前近代の日本を理解するために漢籍を知る! 様々な分野の研究者が寄稿し漢籍受容の歴史を学際的・通時代的に解明した初の学術書。

978-4-8406-2260-8

9,900円

A5判・698頁
(11月刊)



9784840622608

同成社

モンゴル考古学概説



白石典之 著

人類登場から大帝国樹立まで、モンゴルの歴史を理化学的な研究成果もはじめて詳細に解説。モンゴル考古学の到達点を示す待望の一書。

978-4-88621-905-3

7,700円

A5判・290頁
(12月刊)



9784886219053

東京堂出版

室町遺文 関東編 第5巻



石橋一展・植田真平・黒田基樹・駒見敬祐・杉山一弥 編
関東の室町時代研究の基礎資料集。第5巻には、嘉吉2年(1442)から享徳3年(1454)までの文書869点を収録した。

978-4-490-30782-5

18,700円

A5判・334頁
(11月刊)



9784490307825

吉川弘文館

土芥寇讐記

(新装版)



金井 圓 校注

元禄時代、243の大名の略歴、藩主の行跡・批評などを列挙した大名評判記。作者や目的は不明だが中小諸藩も論評した貴重な文献。

978-4-642-01585-1

16,500 円

菊判・732 頁
(12月刊)



9784642015851

明石書店

魏志倭人伝を漢文から読み解く

倭人論・行程論の真実



出野 正・張 莉 著

古代史学と漢字学の融合により「倭」と「倭人」を同一視する従来の解釈、帝方都から邪馬壹国に至る行程についての諸説を批判的に論証する。また、日本に残る金石文、風土記などを読み解き、九州王朝説についても考察する。 978-4-7503-5487-3

3,520 円

A5判・280 頁
(11月刊)

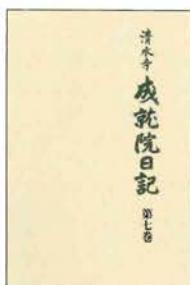


9784750354873

法藏館

清水寺 成就院日記

第七巻



清水寺史編纂委員会 編

京都・清水寺の門前町の行政を記録した江戸時代の公用日記。当巻では境内地の開発のほか、清水の舞台からの「飛落」の増加などが記録される。

978-4-8318-5157-4

9,900 円

A5判・410 頁
(11月刊)



9784831851574

吉川弘文館

遣唐使と古代对外関係の行方

日唐・日宋の交流



森 公章 著

遣唐使事業は外交政策としてどんな経過を迎ったか。遣唐使がもたらした文物や、廢止後の日宋関係など古代对外関係史の全体像を究明。

978-4-642-04670-1

10,450 円

A5判・344 頁
(11月刊)



9784642046701

培書房

高梨家近世文書 醤油醸造家と地域社会Ⅱ

上花輪村 2



(公財)高梨本家 上花輪歴史館 監修/白川部達夫 編
高梨家の文書のうち、貢租負担、凶災救恤、水利普請、寺社関係史料及び一件として高梨家が関わった天狗党等の関係史料を収載する。

978-4-8273-1332-1

18,700 円

A5判・522 頁
(12月刊)



9784827313321

吉川弘文館

孫の孫が語る藤原道長

百年後から見た王朝時代



繁田信一 著

平安朝で栄華を極めた道長の知られざる姿は、孫の孫にあたる藤原忠実により伝わった。道長の家族などにも触れ、王朝時代の姿に迫る。

978-4-642-08424-6

2,750 円

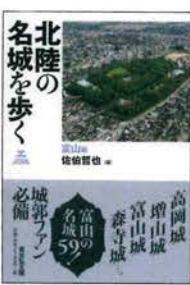
四六判・288 頁
(12月刊)



9784642084246

吉川弘文館

北陸の名城を歩く 石川編



向井裕知 編

七尾城・松波城・金沢城…。石川県内から精選した名城 56 を能登・加賀に分け、豊富な図版を交え平易に紹介。シリーズ北陸編完結。

978-4-642-08412-3

2,750 円

A5判・236 頁
(12月刊)



9784642084123

培書房

日本古代の環境と社会



今津勝紀 著

古代の家族、人口と社会の流動性、飢餓・疫病・地殻災害などの環境要因とそれへの王権の対応などを論じる。

978-4-8273-1337-6

9,900 円

A5判・400 頁
(12月刊)



9784827313376

古代祭祀の伝承と基盤

古代祭祀の伝承と基盤
川畠勝久著

古代の神社制度を理解するうえで不可欠な神都と神戸の問題をとりあげ、精確な史料解説と膨大な研究史を受け止めた労作。

978-4-8273-1338-3

12,100円
A5判・354頁
(12月刊)



9784827313383

室町時代の東大寺

(ザ・グレイトブッダシンポジウム論集 19)



GBS 実行委員会 編

戦乱や疫病の流行で社会的に不安定だった室町時代の東大寺の実態に言及、先人達がいかにして重大局面を乗り越えてきたのかを解明。

978-4-8318-0719-9

2,200円
A4判・120頁
(11月刊)



9784831807199

荘園研究の論点と展望

中世史を学ぶ人のために



鎌倉佐保・木村茂光・高木徳郎 編

中世社会を学ぶ上で不可欠な荘園の理解。列島各地の荘園を取り上げ、研究の現在地と史料状況を整理し、新たな課題を展望する。

978-4-642-02978-0

4,950円
B5判・336頁
(12月刊)



9784642029780

中世荘園の検注と景観

高橋 傑 著

検注帳の分析や検注の様相から、荘園制の展開に迫る。さらにG I S(地理情報システム)を用いた新たな景観復原の方法を提示する。

978-4-642-02977-3

12,100円
A5判・400頁
(11月刊)



9784642029773

奈良中世城郭事典

(図説日本の城郭シリーズ 17)



高田 徹 編著

松永久秀・筒井順慶ら戦国武将の攻防の舞台となった信貴山城・龍王山城・多聞城など、奈良県内の厳選した名城78城を一挙紹介。

978-4-86403-455-5

3,080円
A5判・302頁
(12月刊)



9784864034555

変貌する中世都市京都

(京都の中世史 7)



山田邦和 著

中世最大の都市であり続けた首都京都。「巨大都市複合体」の成立・拡大から近世都市への昇華まで、考古学の成果から通観する。
(全7巻完結)

978-4-642-06866-6

2,970円
四六判・304頁
(12月刊)



9784642068666

新訂 吾妻鏡 五

実朝將軍記 建仁三年(一二〇三)～承久元年(一二一九)



高橋秀樹 編

鎌倉時代最重要史料の最良の活字本テキスト。最善本の吉川本を底本に他本と校訂し、記事の概要や校異等の注記を加えた。人名索引付。

978-4-7576-1052-1

4,950円
A5判・392頁
(12月刊)



9784757610521

図説 徳川家康と家臣団

平和の礎を築いた稀代の「天下人」。



小川 雄・柴 裕之 編著

家康を支えた一族や家臣団、のちに日本の中核となる江戸のまちづくりなどを最新研究でわかりやすく解説。

978-4-86403-456-2

2,200円
A5判・190頁
(10月刊)



9784864034562

戎光祥出版

戦国武将列伝 関東編(上)

(戦国武将列伝 2)



黒田基樹 編

伊勢宗瑞、太田道灌、足利成氏ら戦国時代前半期の関東で活躍した51武将を収録。かつてないスケールでおくる武将の人物伝。

978-4-86403-441-8

3,080円

四六判・470頁
(12月刊)



9784864034418

山川出版社

戦国の〈大敗〉古戦場を歩く

なぜ、そこは戦場になったのか



黒嶋 敏 著

〈大敗〉がおこった古戦場を著者が訪ね、現地の地形や現在の景観、史料や地図を組み合わせ、なぜそこは戦場になったかを考える。

978-4-634-59129-5

1,980円

四六判・192頁
(10月刊)



9784634591295

戎光祥出版

戦国武将列伝 畿内編(上)

(戦国武将列伝 7)



天野忠幸 編

細川政元、六角定頼、三好之長・元長、木沢長政ら戦国時代前半期（応仁・文明の乱～天文年間頃）の畿内で活躍した、44名の武将を収録。

978-4-86403-446-3

3,080円

四六判・401頁
(12月刊)

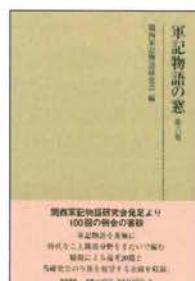


9784864034463

和泉書院

軍記物語の窓 第六集

(研究叢書 549)



関西軍記物語研究会 編

軍記物語を基軸に、時代をこえ、隣接分野をまたいで編む精鋭による論考20篇と当研究会の今後を展望する余録を収録。

978-4-7576-1046-0

15,400円

A5判・480頁
(12月刊)



9784757610460

戎光祥出版

戦国武将列伝 四国編

(戦国武将列伝 10)



平井上総 編

長宗我部元親、三好長治、村上武吉ら四国で活躍した43名の武将を収録。激動の時代に、彼らはどのように生き残りを図ったのか。

978-4-86403-449-4

3,080円

四六判・380頁
(12月刊)



9784864034494

吉川弘文館

近世庶民社会論

生老死・「家」・性差



大藤 修 著

村と町に暮らした人々の生と死をめぐる諸事象と諸問題を考察。「ライフサイエンスとしての歴史学」の構築を目指す二部作の第一部。

978-4-642-04352-6

10,450円

A5判・344頁
(11月刊)

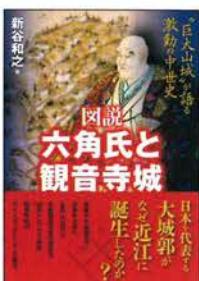


9784642043526

戎光祥出版

図説 六角氏と観音寺城

『巨大山城、か語る激動の中世史』



新谷和之 著

宇多源氏佐々木氏の惣領として、鎌倉から戦国まで湖東を治めた名族・六角氏と本拠観音寺城の歴史を50のトピックで解説。

978-4-86403-458-6

2,200円

A5判・160頁
(12月刊)



9784864034586

培書房

川と海からみた近世

時代の転換期をとらえる



渡辺尚志 著

16世紀～19世紀の江戸時代を中心としつつ、戦国期や明治維新期にも力点を置き、百姓たちと川や海との関わりを様々な視角から追究する。

978-4-8273-1336-9

11,000円

A5判・358頁
(11月刊)



9784827313369

世界史

概論・通史
アジア
ヨーロッパ
アフリカ
アメリカ
オセアニア

大修館書店

中国伝統医学 名医・名著小百科

(あじあブックス)



小曾戸 洋 著

中国医学史上の重要な人物 333 名・医書 47 冊の情報を時代別に配列したコンパクトなレファレンスブック。人名・書名索引付。

978-4-469-23322-3

2,640 円

四六判・288 頁
(12月刊)

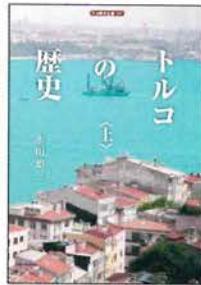


9784469233223

刀水書房

トルコの歴史 (上)

(刀水歴史全書 102)



永田雄三 著

世界でも傑士のトルコ史研究者渾身の通史完成。東西文化が渾然一体と融合した文化複合世界の結実。上巻は騎馬遊牧民国家誕生から中世まで

978-4-88708-479-7

2,970 円

四六判・250 頁
(12月刊)

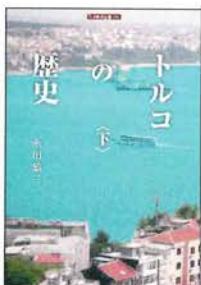


9784887084797

刀水書房

トルコの歴史 (下)

(刀水歴史全書 102)



永田雄三 著

オスマン帝国の寛容な民族統治から一転、「近代」西欧列強との相剋の中で、中央集権化と国民国家化を強めて成立した「トルコ共和国」まで

978-4-88708-480-3

2,970 円

四六判・250 頁
(12月刊)



9784887084803

吉川弘文館

帝国主義とパンデミック

医療と経済の東南アジア史 (歴史文化ライブラリー 564)



千葉芳広 著

帝国は感染症の流行にどう対応したのか。20 世紀にいたる東南アジア医療史をたどり、病と健康の歴史をグローバルな視点で解明する。

978-4-642-05964-0

1,870 円

四六判・240 頁
(12月刊)



9784642059640

吉川弘文館

ガラスの来た道

古代ユーラシアをつなぐ輝き (歴史文化ライブラリー 563)



小寺智津子 著

古代西アジアから東方にもたらされたガラス製品。シルクロードの東西交渉や日本と大陸の交流など、古代社会をガラスから読み解く。

978-4-642-05963-3

2,090 円

四六判・288 頁
(12月刊)



9784642059633

法藏館

現代語訳 南海寄帰内法伝

七世紀インド仏教僧伽の日常生活

(法藏館文庫)



義淨 撰 / 宮林昭彦・加藤栄司 訳

7世紀のインドの僧侶たちは何を食べ、どんな生活をしていたのか？ 唐の僧・義浄が留学先での戒律の実態を報告した超弩級史料の現代語訳、衝撃の文庫化。

978-4-8318-2643-5

2,750 円

文庫判・800 頁
(11月刊)



9784831826435

明石書店

ブラック・ブリティッシュ・カルチャー

英国に挑んだ黒人表現者たちの声



臼井雅美 著

長年構造的人種差別を受けてきた、アフリカルーツの英国で暮らすブラック・ブリティッシュの人々の文化を掘り下げ、BLM運動の流れに接続する画期的な試み。

978-4-7503-5465-1

3,960 円

四六判・324 頁
(10月刊)



9784750354651

世界史

概論・通史
アジア
ヨーロッパ
アフリカ
アメリカ
オセアニア

大修館書店

中国伝統医学 名医・名著小百科

(あじあブックス)



小曾戸 洋 著

中国医学史上の重要な人物 333 名・医書 47 冊の情報を時代別に配列したコンパクトなレファレンスブック。人名・書名索引付。

978-4-469-23322-3

2,640 円

四六判・288 頁
(12月刊)



9784469233223

刀水書房

トルコの歴史 (上)

(刀水歴史全書 102)



永田雄三 著

世界でも傑士のトルコ史研究者渾身の通史完成。東西文化が渾然一体と融合した文化複合世界の結実。上巻は騎馬遊牧民国家誕生から中世まで

978-4-88708-479-7

2,970 円

四六判・250 頁
(12月刊)



9784887084797

刀水書房

トルコの歴史 (下)

(刀水歴史全書 102)



永田雄三 著

オスマン帝国の寛容な民族統治から一転、「近代」西欧列強との相廻の中で、中央集権化と国民国家化を強めて成立した「トルコ共和国」まで

978-4-88708-480-3

2,970 円

四六判・250 頁
(12月刊)



9784887084803

吉川弘文館

帝国主義とパンデミック

医療と経済の東南アジア史 (歴史文化ライブラリー 564)



千葉芳広 著

帝国は感染症の流行にどう対応したのか。20世紀にいたる東南アジア医療史をたどり、病と健康の歴史をグローバルな視点で解明する。

978-4-642-05964-0

1,870 円

四六判・240 頁
(12月刊)



9784642059640

吉川弘文館

ガラスの来た道

古代ユーラシアをつなぐ輝き (歴史文化ライブラリー 563)



小寺智津子 著

古代西アジアから東方にもたらされたガラス製品。シルクロードの東西交渉や日本と大陸の交流など、古代社会をガラスから読み解く。

978-4-642-05963-3

2,090 円

四六判・288 頁
(12月刊)



9784642059633

法藏館

現代語訳 南海寄帰内法伝

七世紀インド仏教僧伽の日常生活

(法藏館文庫)



義淨 撰 / 宮林昭彦・加藤栄司 訳

7世紀のインドの僧侶たちは何を食べ、どんな生活をしていたのか？ 唐の僧・義浄が留学先での戒律の実態を報告した超弩級史料の現代語訳、衝撃の文庫化。

978-4-8318-2643-5

2,750 円

文庫判・800 頁
(11月刊)



9784831826435

明石書店

ブラック・ブリティッシュ・カルチャー

英国に挑んだ黒人表現者たちの声



臼井雅美 著

長年構造的人種差別を受けてきた、アフリカルーツの英国で暮らすブラック・ブリティッシュの人々の文化を掘り下げ、BLM運動の流れに接続する画期的な試み。

978-4-7503-5465-1

3,960 円

四六判・324 頁
(10月刊)



9784750354651

刀水書房

複合国家イギリスの地域と紐帯



岩井 淳・道重一郎 編

16～18世紀という長い視座の下に「紐帯・地域連鎖」の二概念を用いて、複合国家ブリテンの特質を究めた。「イギリス」を深く知るために！
978-4-88708-476-6

5,500円

A5判・380頁
(11月刊)



9784887084766

ミネルヴァ書房

人権の世界史

(ミネルヴァ世界史〈翻訳〉ライブラリー2)



ピーター・N・スターンズ 著

概念の成立から現代における問題群まで、世界史的展開を辿り、危機的状況を打開するための道筋を明らかにする。

978-4-623-09218-5

3,200円

四六判・352頁
(11月刊)



9784623092185

山川出版社

野戦郵便から読み解く「ふつうのドイツ兵」

第二次世界大戦末期におけるイデオロギーと「主体性」(YAMAKAWA Selection)



小野寺拓也 著

配色濃厚な大戦末期に、なぜドイツ兵たちは戦い続けたのか。兵士の手紙5477通からその心性に迫る、エゴ・ドキュメントの歴史学。
978-4-634-42407-4

1,540円

B6変型判・352頁
(12月刊)



9784634424074

明石書店

ブルキナファソの歴史

苦難の道を生き抜く西アフリカの内陸国

(世界歴史叢書)



二石昌人 著

西アフリカの内陸国、ブルキナファソに2013～2017年の4年3ヶ月、特命全権大使として、また当地勤務した著者の経験・見聞を生かした、特色あるブルキナファソの通史。
978-4-7503-5484-2

6,380円

四六判・384頁
(11月刊)



9784750354842

ミネルヴァ書房

戦争の世界史

(ミネルヴァ世界史〈翻訳〉ライブラリー1)



マイケル・S・ナイバーグ 著

なぜ人類は、戦争をやめないのであるか。海外植民地解放戦争の検討など、広い視野から紐解く。

978-4-623-09423-3

2,860円

四六判・228頁
(11月刊)



9784623094233

文化史

文化史一般

政治・外交・経済

思想・宗教

教育・科学

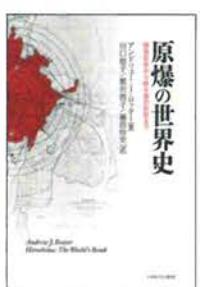
文学・美術・芸術

社会生活

ミネルヴァ書房

原爆の世界史

開発前夜から核兵器の拡散まで



アンドリュー・J・ロッター 著

19世紀の黎明期から戦争を経て、今日の核保有へと至る道筋を膨大な先行研究を咀嚼し、明快に叙述する。

978-4-623-09432-5

5,500円

A5判・440頁
(11月刊)



9784623094325

山川出版社

国際平和を歴史的に考える

いまを知る、現代を考える 山川歴史講座



岡本隆司・飯田洋介・後藤春美 編

不安な世界情勢を目の前にして、そもそも国家とはなにか、国際連盟をつくった人びとはどのように平和を構築しようと考えたかを議論する。

978-4-634-44521-5

1,980円

B6変型判・208頁
(12月刊)



9784634445215

明石書店

東アジアと朝鮮戦争七〇年

メディア・思想・日本



崔 銀姫 編著

朝鮮戦争は、米ソによる冷戦構造と毛沢東ら共産党政権として誕生した中国の参戦によって、次第にイデオロギーを巡る戦争へと変貌していく。日本はこの戦争にどう加担したか。東アジアという巨視から眺める七〇年目の朝鮮戦争の論集。978-4-7503-5479-8

4,620 円
A 5 判・480 頁
(11月刊)



9784750354798

風間書房

濃尾震災(1891年)における子ども救済と特別教育史研究

能田 昂 著

「災害・感染症パンデミック・戦争等の災禍と子ども救済の特別教育史」の開拓をめざし、濃尾震災(1891年)における子どもの被災・救済の実態を実証的に解明した。978-4-7599-2438-1

7,700 円
A 5 判・266 頁
(10月刊)



9784759924381

法藏館

日本人の身体観の歴史

(法藏館文庫)



養老孟司 著

日本の中世、近世、そして現代哲学の心身論から、さらには西欧の身体観まで。養老「ヒト」学の記念碑的名著。文庫版にて待望の復刊。978-4-8318-2642-8

1,430 円
文庫判・384 頁
(11月刊)



9784831826428

風間書房

戦前の東京市の初等教育と「特別な教育的配慮・対応」の研究

石井智也 著

戦前日本の初等教育にて子どもの多様な就学困難に応じた「特別な教育的配慮・対応」がいかなる経緯で誕生し、制度化されたのか、東京市を事例に実証的に解明。978-4-7599-2437-4

8,250 円
A 5 判・348 頁
(9月刊)



9784759924374

吉川弘文館

伊勢神宮

東アジアのアマテラス

(読みなおす日本史)



千田 稔 著

祭神アマテラス大神の誕生から、植民地の神宮建設、戦後の混乱期における変革までを概観。東アジアへ視野を広げ、その変遷に迫る。978-4-642-07520-6

2,420 円
四六判・220 頁
(12月刊)



9784642075206

風間書房

地方学力テストの歴史

47 都道府県の戦後史



北野秋男 著

戦後の地方学力テストは、どのように実施・分析・活用されてきたのか。日本の地方学力テスト政策の歴史的展開を検証し、学力テストのあるべき姿を考える。978-4-7599-2448-0

7,700 円
A 5 判・658 頁
(12月刊)



9784759924480

法藏館

精神世界のゆくえ

宗教からスピリチュアリティへ

(法藏館文庫)



島薗 進 著

「救済」の宗教から「癒し」のスピリチュアリティへの展開を精神史上に位置づけた画期的労作。宗教のあり方が改めて問われる今、読み直したい名著。978-4-8318-2641-1

1,650 円
文庫判・528 頁
(11月刊)



9784831826411

文学通信

玉藻前アンソロジー

生之巻



朝里 樹 編著

伝説上、最「恐」のヒロイン、玉藻前(たまものまえ)の膨大な作品群を現代語訳で編んだアンソロジー、第二弾！978-4-909658-83-8

2,090 円
A 5 判・336 頁
(10月刊)



9784909658838

奥淨瑠璃集 [続]

翻刻と解題と論考

(研究叢書 551)



阪口弘之 編

本書は新出奥淨瑠璃本四九本の翻刻に、解題と論考を添えて成る。知られざる大作や、湮滅して久しい古淨瑠璃、説経作品を多数収載。

978-4-7576-1049-1

29,700 円

A5判・1272頁
(11月刊)

9784757610491

増補新版 東北の古本屋

折付桂子 著

東日本大震災後、福島出身の雑誌『日本古書通信』編集者が見続けてきた、「東北の古本屋」12年の記録。

978-4-909658-88-3



1,980 円

四六判・312頁
(10月刊)

9784909658883

古代の刀剣

日本刀の源流

(歴史文化ライブラリー 561)



小池伸彦 著

古代鉄刀に代表される直刀から湾刀への変遷を、古代の鉄生産の実態や、正倉院刀の調査を視野に入れ解明。日本刀の源流に迫る。

978-4-642-05961-9

1,980 円

四六判・256頁
(11月刊)

9784642059619

近世海產物の生産と流通

北方世界からのコンブ・俵物貿易

菅原慶郎 著

長崎貿易で中国人向けの輸出商品だったコンブやナマコ。その流通システムや商品的特質を、生産者のアイヌ民族の実態と共に描く。

978-4-642-04353-3



8,800 円

A5判・222頁
(11月刊)

9784642043533

川瀬巴水探索

無名なる風景の痕跡をさがす



川瀬巴水とその時代を知る会 編

巴水は一体どこでこの絵を描いたのか？
茨城を中心に、東京、小樽を旅した、旅と探索の報告書です。

978-4-909658-90-6

2,090 円

A5判・160頁
(11月刊)

9784909658906

再生する延暦寺の建築

信長焼き討ち後の伽藍復興



海野 聰 著

焼き討ち後の伽藍復興に着目。全山の建造物を調査し、建築の継承や現在に至る伽藍形成を追究。天台宗寺院の建築的特質を解明する。

978-4-642-01668-1

3,850 円

A5判・316頁
(12月刊)

9784642016681

近世の衣料品流通と商人

地方都市宇都宮を中心に

(山川歴史モノグラフ 42)

寺内由佳 著

城下町宇都宮を軸に、近世の衣料品（古着・木綿・綿織物）の流通構造について、多面的に検討し、その全容をとらえる。

978-4-634-52639-6



6,600 円

A5判・372頁
(11月刊)

9784634526396

真珠と大航海時代

「海の宝石」の産業とグローバル市場



山田篤美 著

高価で希少な商品である真珠の生産と流通・希求について論じ、世界の経済や社会に与えた影響を考えるグローバルヒストリー。

978-4-634-64098-6

3,300 円

A5判・292頁
(11月刊)

9784634640986

吉川弘文館

国産航空機の歴史

零戦・隼からYS-11まで (歴史文化ライブラリー 562)



笠井雅直 著

戦争で軍用機の開発・製造が本格化し、大量生産・流れ作業の工程を構築。戦後の国産化へと受け継がれる航空機産業の盛衰を描く。

978-4-642-05962-6

1,870 円

四六判・240 頁
(11月刊)



9784642059626

東京堂出版

家庭の中から世界を変えた女性たち

アメリカ家政学の歴史



ダニエル・ドライリング著/上村協子・山村明子 監訳

女性を家事労働から解放し社会進出を促したアメリカの家政学者たちの歴史。ジェンダー、フェミニズムの視点からも興味深く読める書。

978-4-490-21075-0

5,940 円

A5 判・464 頁
(12月刊)



9784490210750

法藏館

六十六部日本廻国の研究



小嶋博巳 著

近世、日本全土を巡歴した大規模な巡礼・六十六部。各地に残る縁起、納経帳、供養塔など多くの史料を駆使しその実態に迫った、初の本格的研究。

978-4-8318-6272-3

13,200 円

A5 判・537 頁
(11月刊)



9784831862723

大修館書店

バドミントンの歴史

スポーツの国際化・グローバル化の軌跡



鶴木千加子 著

19世紀後半にイギリスで誕生したバドミントンが、どのようにして世界のスポーツとなったのか。資料と史実から読み解く。

978-4-469-26939-0

2,200 円

四六判・224 頁
(8月刊)



9784469269390

大修館書店

史料と写真で見る 陸上競技の歴史

ルーツから現在・未来へ



岡尾恵市・陸上競技歴史研究会 著

陸上競技の歴史を豊富な史料と写真をもとに紹介するとともに、陸上競技の現在・未来について考える。

978-4-469-26944-4

3,080 円
A5 判・256 頁
(12月刊)



9784469269444

伝記

山川出版社

藤原道長

摂関期の政治と文化

(日本史リブレット人 19)



大津 透 著

道長の一生を追いながら、その政治の特色を古代国家の歴史の中に位置づけ、文化の達成について再評価する。

978-4-634-54819-0

880 円
A5 判変型・104 頁
(11月刊)



9784634548190

吉川弘文館

春日局

知られざる実像

(読みなおす日本史)



小和田哲男 著

三代将軍家光の乳母から傅役となり、大奥を統率して権勢をふるった春日局。本能寺の変と流浪からの乳母抜擢など、謎多き生涯に迫る。

978-4-642-07518-3

2,420 円
四六判・256 頁
(11月刊)



9784642075183

ミネルヴァ書房

伊藤仁斎

孔孟の真血脉



澤井啓一 著

京都を中心とした文化人や公家衆との交流、同時代の東アジアの思想空間の中で仁斎を位置づけ、その思想を立体的に浮かび上がらせる。

978-4-623-09502-5

4,400 円

四六判・404 頁
(12月刊)



9784623095025

好評重版

ミネルヴァ書房

大川平三郎

一途に日本の製紙業の発展を考える男 (ミネルヴァ日本評伝選)



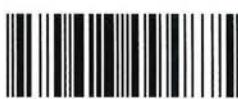
四方田雅史 著

人柄、経済観、経営思想などにも着目し、恵まれない境遇から一代で名をあげた「製紙王」の人生の軌跡を追う。

978-4-623-09487-5

4,400 円

四六判・416 頁
(11月刊)



9784623094875

法藏館

中国注疏講義

経書の巻

【2刷】



古勝隆一 著

中国古典を自分の力で読んでみる。そのための方法が凝縮された本書が、大好評につき即重版！多くの読者様より感動の声続々！

978-4-8318-7758-1

1,980 円

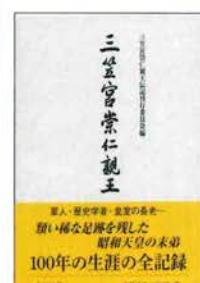
四六判・264 頁
(初版 2022年9月)



9784831877581

吉川弘文館

三笠宮崇仁親王



三笠宮崇仁親王伝記刊行委員会 編

軍人、歴史学者、皇族の長老として類い稀な足跡を残した100年の生涯。公私余すことなく人間像に迫る。秘蔵写真約400点を収録。

978-4-642-03918-5

11,000 円

菊判・1394 頁
(12月刊)



9784642039185

吉川弘文館

顔の考古学

異形の精神史

(歴史文化ライブラリー 514) 【3刷】



設楽博己 著

抜歯やイレズミ、笑いの誇張表現、装身具などを分析し、顔への意識の変化と社会的背景を解明。そこに込められたメッセージをさぐる。

978-4-642-05914-5

1,980 円

四六判・256 頁
(初版 2020年12月)



9784642059145

歴史書懇話会ホームページ

http://www.hozokan.co.jp/rekikon/

歴史書懇話会会員社ホームページ

- | | |
|---------|---|
| 明石書店 | http://www.akashi.co.jp/ |
| 同成社 | http://www.douseisha.co.jp/ |
| 培書房 | http://rr2.hanawashobo.co.jp/ |
| 法藏館 | https://pub.hozokan.co.jp |
| ミネルヴァ書房 | http://www.minervashobo.co.jp/ |
| 山川出版社 | https://www.yamakawa.co.jp/ |
| 吉川弘文館 | http://www.yoshikawa-k.co.jp/ |

2023年1月1日発行・第265号

歴史書懇話会

113-0033 東京都文京区本郷 7-2-8 吉川弘文館内

◆歴史書懇話会会員社◆

明石書店 千代田区外神田6-9-5 03-5818-1171

同成社 千代田区平河町1-8-2 03-3239-1467

培書房 文京区本郷6-26-12 03-3812-5821

法藏館 京都市下京区正面烏丸東入 075-343-5656

ミネルヴァ書房 京都市山科区日ノ岡堤谷町1 075-581-0296

山川出版社 千代田区内神田1-13-13 03-3293-8132

吉川弘文館 文京区本郷7-2-8 03-3813-9151